臨床研究に関する情報の公開

作成日：~~2024/01/16~~2025/04/15

研究課題名	過敏性肺炎における真菌特異的 IgG 抗体の有用性に関する検討
研究の対象	CT で間質性肺疾患と診断され、当院に通院歴のある 18 歳以上の患者のうち、下記項目を満たした方。 ✓　血清の残検体を有する（2014 年 1 月～2023 年 12 月に採取した検体） ✓　真菌曝露歴の評価が可能
研究目的・方法	過敏性肺炎は間質性肺疾患の一つで、環境中の抗原を繰り返し吸い込むことで発症する疾患で、原因となる抗原には、鳥や羽毛、真菌などの微生物などが知られています。間質性肺疾患は息切れや咳嗽の原因となり、進行すると生命に関わることもあります。過敏性肺炎は他の間質性肺疾患とは異なり、抗原を避けることにより病状の改善が期待できますが、原因抗原の特定が難しい患者さんが多くいらっしゃいます。本研究では、診療時に行われた血液検査の残余検体を用いて真菌特異的 IgG 抗体を測定して真菌への曝露を調べ、抗原の特定や過敏性肺炎の病状把握に有用であるかを明らかにすることを目的としています。 研究期間：許可日～2026~~5~~年 3 月 31 日
研究に用いる試料・情報の種類	情報：病歴、真菌の曝露歴、呼吸機能や画像検査データ等 試料：残余血清
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 電話：06-6312-1221、FAX：06-6312-8867 研究担当者　森本 千絵　職位　呼吸器センター副部長 研究責任者：福井 基成　職位　呼吸器センター長、副院長